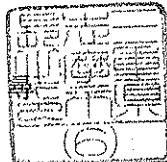




建整 1 6 9 号
平成 19 年 5 月 7 日

国土交通省道路局長様

志摩市長 竹内千



中期的な計画の作成にあたってのご意見の提出について

志摩市は、平成 16 年 10 月 1 日、浜島町、大王町、志摩町、阿児町、磯部町の 5 町が合併して誕生いたしました。市民からは、市民生活に直結した国道・県道や公共施設へのアクセス道路の整備や日常の利便性を高める道路網として、生活道路の整備を強く求められています。

当地域は、いつ起こってもおかしくないといわれている東海・東南海地震が、発生いたしますと、震度 7 の激しい揺れと大津波が押し寄せる地域となっておりますので、孤立地域の解消や救急医療施設への緊急輸送路、避難路として規格の高い代替路の整備が強く求められていますし、防災拠点となる公共施設や緊急物資等緊急支援ルートが速やかに確保されますように、緊急輸送路となる橋梁の耐震化も必要であります。

平成 25 年には伊勢神宮の第 62 回式年遷宮が執り行われ、全国各地から多くの観光客が訪れますので、統一した道路標識、案内標識の整備や歩道・車道分離、バリアフリー化が望まれており、伊勢志摩国立公園という立地条件を踏まえた、道路環境の質的向上も必要であります。

志摩市では、英虞湾周遊ルートの構築や志摩地域の活性化及び生活圏の拡大のため、近畿自動車道伊勢線・伊勢二見島羽ラインと結ぶ伊勢・志摩連絡道路（第二伊勢道路）及び英虞湾架橋、地域の活性化のため、国道 167 号（鵜方磯部バイパス）・国道 260 号（志摩バイパス）・県道浜島阿児線（浜島バイパス）の建設促進を要望しておりますので併せてよろしくお願い申し上げます。